



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 教育・広報部
2021年2月2日 No.281

異常時における輸送確保の対応は？ 折り返し時間が僅少のときは？ 食事時間がなくなってしまう…

幹申第1号「東京駅新幹線ホーム下乗務員乗継詰所」の取り扱いに関する申し入れ

東日本ユニオンは2021年1月7日に、新幹線統括本部より「2021年3月ダイヤ改正等について」の提案を受けました。

東京新幹線運輸区発足に伴い、東京駅の乗務間合い等に使用する折り返し待機場所は東京新幹線運輸区とあることから、疑問や不安の声が寄せられています。

乗務員が使用する乗継詰所は休憩箇所としての目的にとどまらず、異常時や列車遅延時に情報収集や業務指示を受ける箇所として「安全・安定輸送」を遂行する上で重要な役割を果たしています。

東京新幹線運輸区はN-CTCビル9階に位置しており、行先地の時間が僅少の行路や異常時においては業務上の不都合や乗務員の労働環境の悪化につながる恐れがあることから、2月2日、新幹線統括本部に申し入れを行ないました。



【申し入れ項目】

1. 東京駅から東京新幹線運輸区までの指定通路を明らかにすること。
2. 東京駅から東京新幹線運輸区までの徒歩時分を明らかにすること。
3. 現行使用している東京駅のそれぞれの乗務員詰所については、東京新幹線運輸区の発足後も継続して使用できるようにすること。

**業務上での疑問や不安はないですか！？
東日本ユニオンに加入し、一緒に取り組みましょう！**